



保土ヶ谷工場再整備事業 解体工事説明会

横浜市資源循環局 施設計画課

令和6年9月13日及び14日

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

本日の説明内容

- 1 保土ヶ谷工場再整備 事業概要について
- 2 解体工事について
- 3 お知らせ事項

本日の説明内容

1 保土ヶ谷工場再整備 事業概要について

- ・ 事業概要
- ・ 整備スケジュール
- ・ 新しい保土ヶ谷工場について

2 解体工事について

- ・ 解体工事概要
- ・ 工事工程・作業工程
- ・ 解体工事内容
- ・ 環境保全対策

3 お知らせ事項

保土ヶ谷工場再整備 事業概要(1)

◆ 再整備の必要性

横浜市では4つの
ごみ焼却工場が稼働



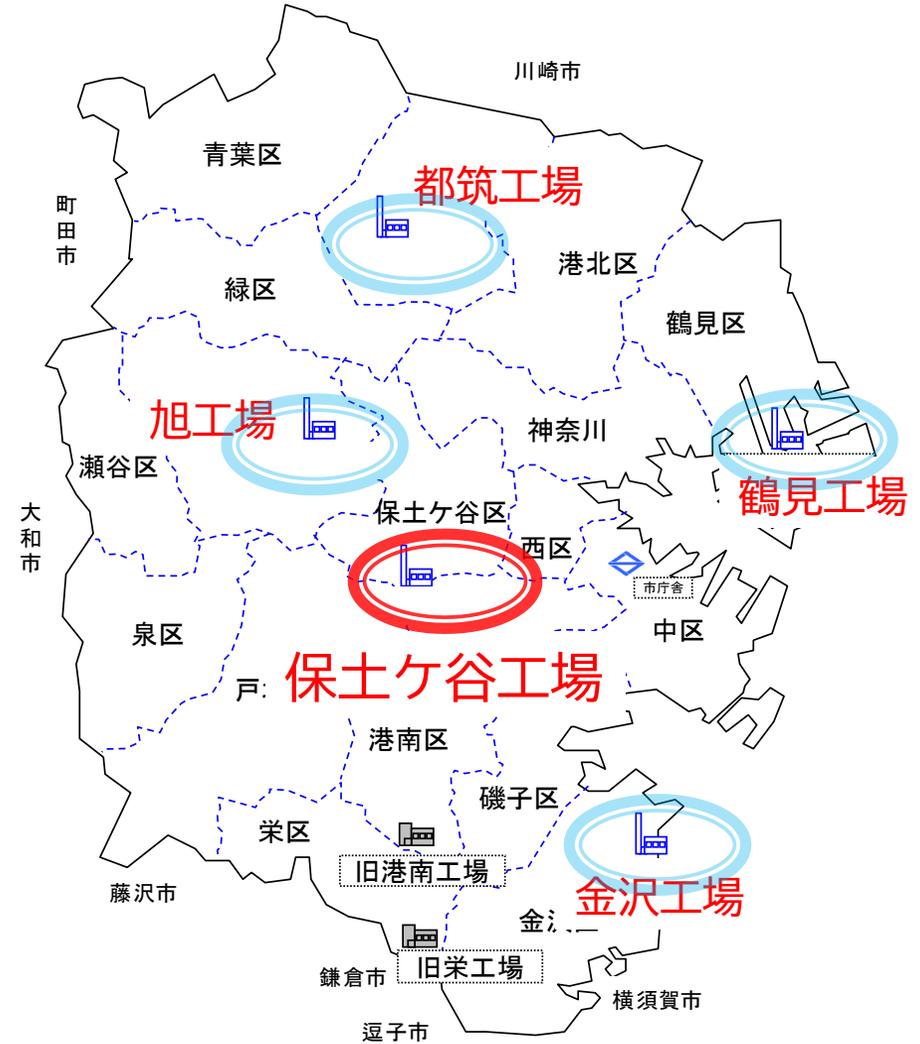
都筑工場が令和12年度頃に
耐用年数を迎える



残る3工場では処理能力が不足



保土ヶ谷工場を再整備

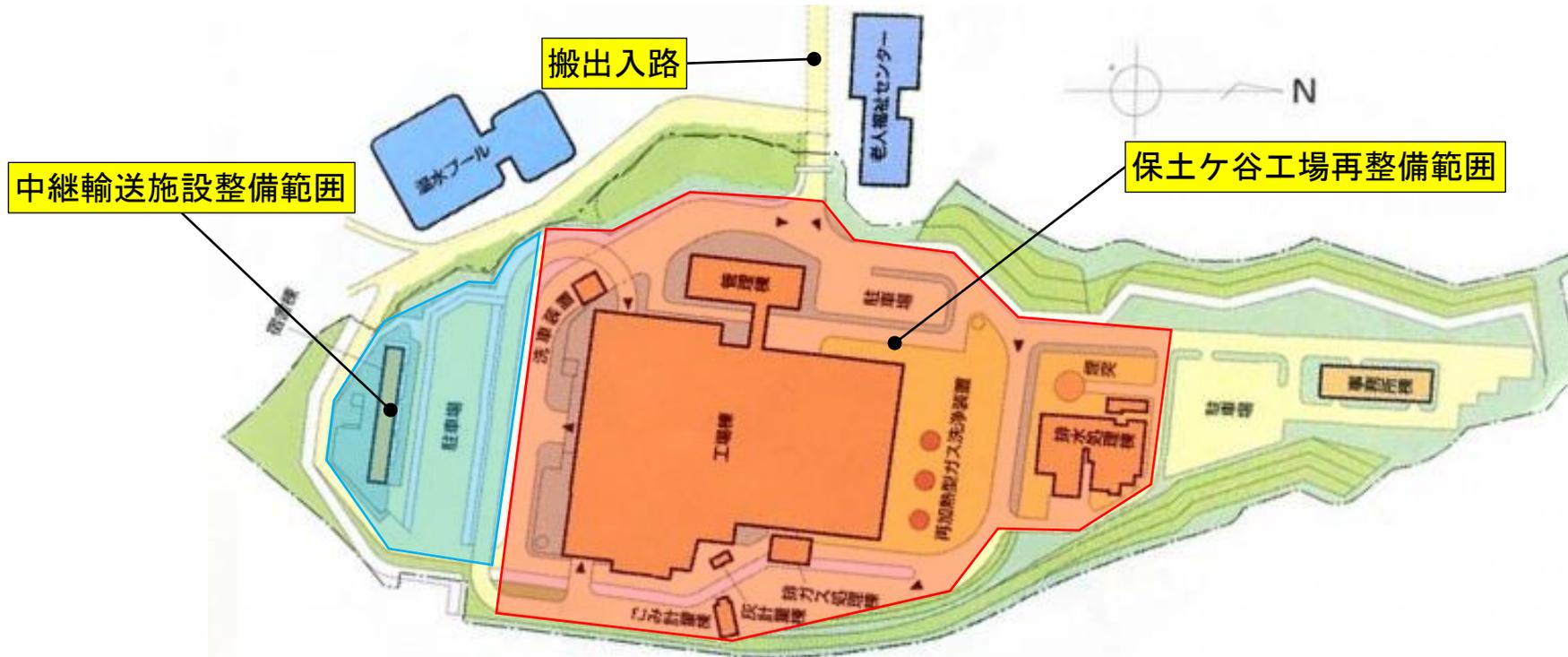


焼却工場配置図

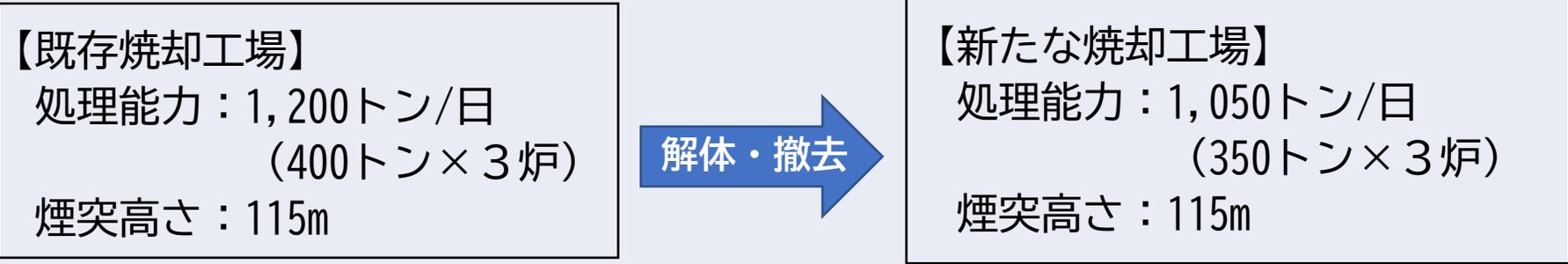
保土ヶ谷工場再整備 事業概要(2)

◆ 事業内容

- ・ 保土ヶ谷工場の解体・建設による再整備を実施
- ・ 現在休止中の保土ヶ谷工場は、燃やすごみの中継輸送施設として運用中
中継輸送機能を確保しながら、再整備を行えるよう、同一敷地内に中継輸送施設を整備中(令和7年4月稼働)



保土ヶ谷工場再整備 事業概要(3)

契約先	三菱※・大林・フジタ・馬淵・大洋・梓異業種建設共同企業体 ※代表構成員：三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社
工事内容	既存焼却工場の解体・撤去工事一式、焼却工場の建設工事一式 上記工事に伴う設備設計、建築設計一式  <p>【既存焼却工場】 処理能力：1,200トン/日 (400トン×3炉) 煙突高さ：115m</p> <p>【新たな焼却工場】 処理能力：1,050トン/日 (350トン×3炉) 煙突高さ：115m</p>
工期	令和6年6月5日から令和13年3月31日

整備スケジュール

◆再整備工事スケジュール

工事期間：令和6年6月5日から令和13年3月31日

		令和6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
保土 ヶ谷 工場 整備	設計	★ 工事契約 (6月5日) 設計						
	解体 工事		解体工事					
	新築 工事				建設工事			
地域説明会		★ 解体工事説明会 (9月13日・14日)		★ 新築工事説明会 (R8.10(予定))				

本日の説明内容

1 保土ヶ谷工場再整備 事業概要について

- ・ 事業概要
- ・ 整備スケジュール
- ・ 新しい保土ヶ谷工場について

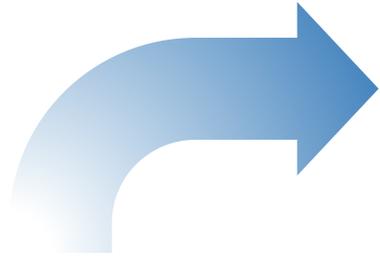
2 解体工事について

- ・ 解体工事概要
- ・ 工事工程・作業工程
- ・ 解体工事内容
- ・ 環境保全対策

3 お知らせ事項

新しい保土ヶ谷工場について(1)

◆ 外観デザイン



現在



整備後(イメージ図)

新しい保土ヶ谷工場について(2)

◆ 環境保全対策

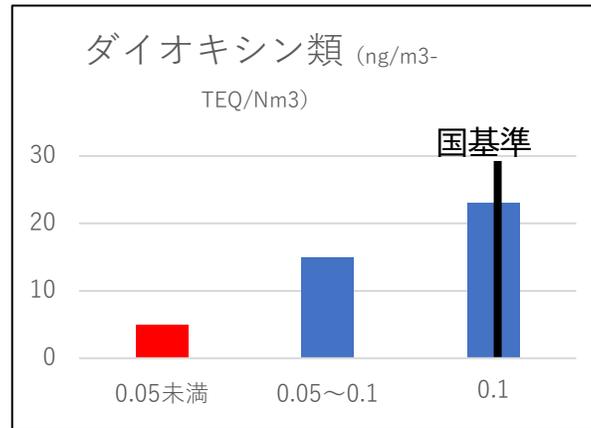
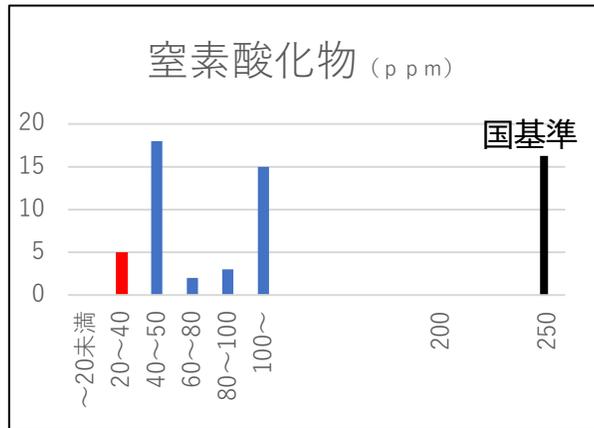
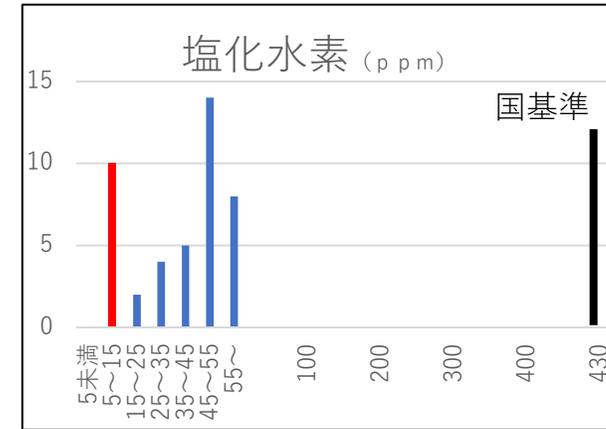
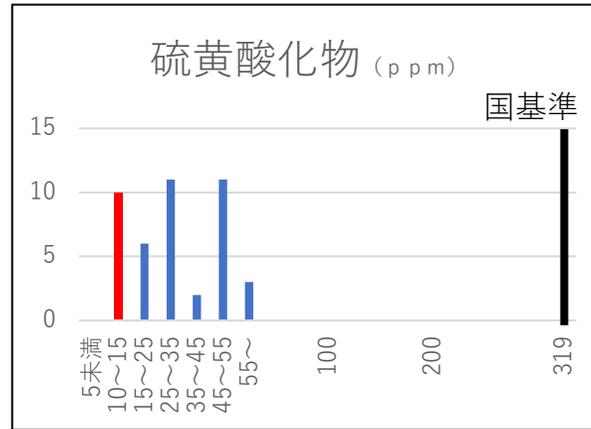
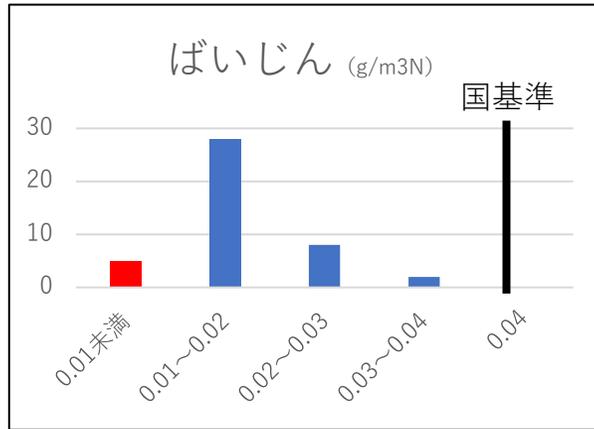
煙突から出る排ガスについて、
従来の保土ヶ谷工場や国の基準よりも**厳しい自主管理値**を設定

項目	国	旧工場	新工場
ばいじん(g/Nm ³)	0.04	0.01	0.005
硫黄酸化物(ppm)	319	80	15
塩化水素(ppm)	430	250	15
窒素酸化物(ppm)	250	95	30
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)	0.1	1	0.04
水銀(μg/Nm ³)	30	-	30

新しい保土ヶ谷工場について(2)

◆ 環境保全対策

■ 新保土ヶ谷工場の排ガス基準値（他都市との比較）



※2018年度～2026年度竣工予定の全国43施設と比較
※赤色は新工場の位置

新しい保土ヶ谷工場は全国でも
トップクラスに厳しい排ガス自主基準値

※工場試運転時には、周辺での環境測定を実施

新しい保土ヶ谷工場について(3)

◆ 環境学習の拠点

ごみの分別や、ごみ処理の仕組みといった**廃棄物問題**に加え、**脱炭素化、温暖化対策、水・みどり・農・生物多様性**といった幅広い環境学習の拠点を整備します。



イメージ

新しい保土ヶ谷工場について(4)

◆ ごみ焼却熱の有効利用

ごみの焼却により発生した熱を、近隣のプールや老人福祉施設へ供給



保土ヶ谷プール

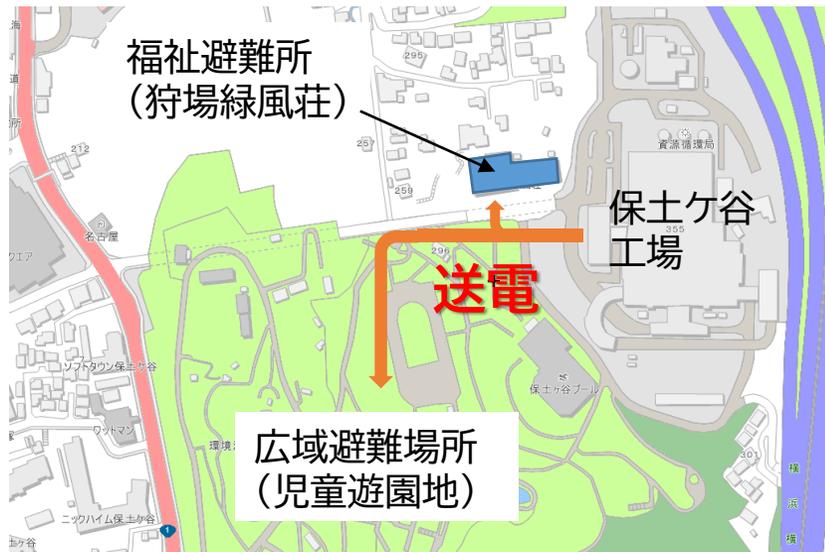


狩場緑風荘

新しい保土ヶ谷工場について(5)

◆ 大規模災害への備え

- ・新工場は大規模災害時においてもごみ焼却や発電が可能な**強靱な施設**
- ・災害による長期間の停電発生時においても、ごみの焼却で得られる電気を工場に隣接する
広域避難場所(児童遊園地)、福祉避難所(狩場緑風荘)へ**送電**
- ・電気自動車(EV)の充電設備を設置し、災害時には電気自動車の蓄電機能を活用することで、
近くの**地域防災拠点へ供給**



避難所への送電



電気自動車を活用した地域防災拠点への電気供給

本日の説明内容

1 保土ヶ谷工場再整備 事業概要について

- ・ 事業概要
- ・ 整備スケジュール
- ・ 新しい保土ヶ谷工場について

2 解体工事について

- ・ 解体工事概要
- ・ 工事工程・作業工程
- ・ 解体工事内容
- ・ 環境保全対策

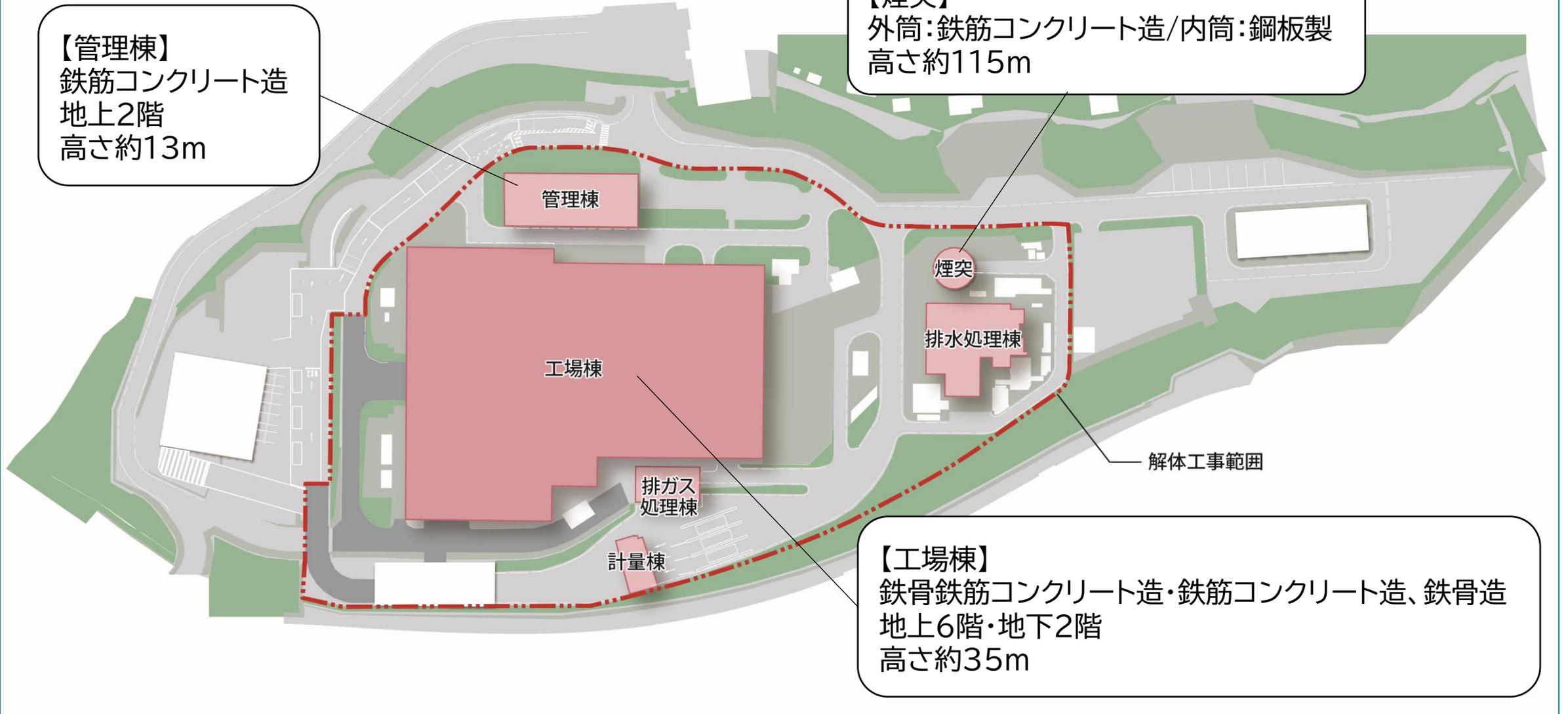
3 お知らせ事項

解体工事概要

◆ 主な解体施設概要

【管理棟】
鉄筋コンクリート造
地上2階
高さ約13m

【煙突】
外筒:鉄筋コンクリート造/内筒:鋼板製
高さ約115m



解体工事範囲

【工場棟】
鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋コンクリート造、鉄骨造
地上6階・地下2階
高さ約35m

工事工程・作業工程(1)

◆ 工期

令和6年10月～令和8年3月末(予定)

解体工事	令和6年度				令和7年度				令和8年度			
	4	7	10	1	4	7	10	1	4	7	10	1
仮設工事・準備工事			■									
排水処理棟解体			■							■		
煙突解体			■							■		
管理棟解体					■							
工場棟解体					■				■			

→R6年度:汚染物質(ダイオキシン等)の除染が中心
R7～R8年度:解体工事

■ 汚染物質の除去等
■ 解体工事

工事工程・作業工程(2)

◆ 作業日及び作業時間

- ・作業日:原則、月曜日から金曜日

(土曜日、日曜日及び年末年始は作業を行いません)

- ・作業時間:原則、午前8時から午後5時まで

※緊急作業、中断が困難な作業、交通処理上やむを得ない作業で騒音・振動を発生するおそれの少ない作業については、おしらせ看板やHPを通じて、周知を行った上で作業を行います。

◆ 工事車両ルート



..... 工事用車両通行ルート

↔ 工事用車両出入口

解体工事内容(1)

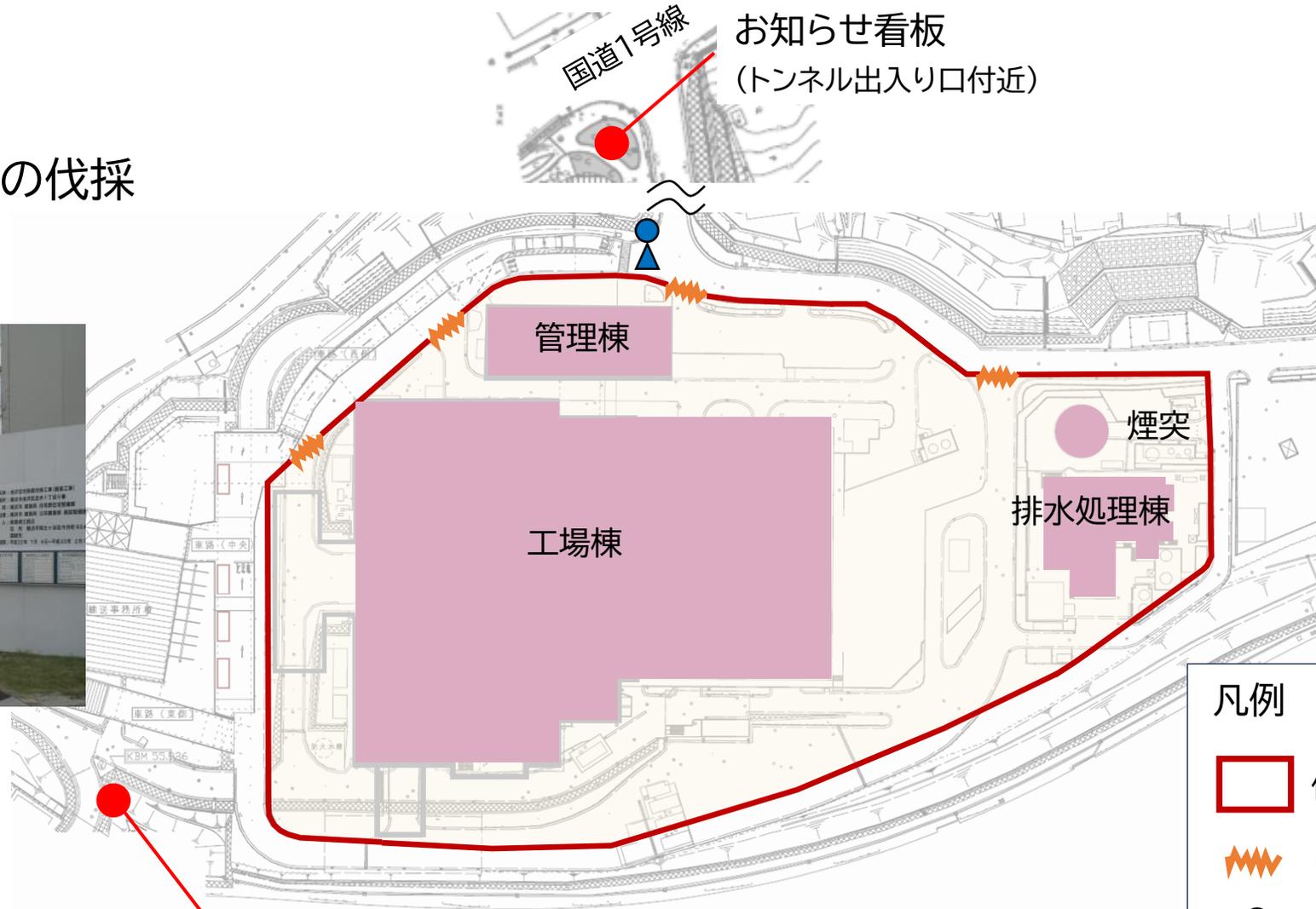
◆ 工事内容

○ 仮設工事

仮囲いの設置、樹木の伐採



仮囲い・ゲート
(イメージ)



国道1号線
お知らせ看板
(トンネル出入口付近)

管理棟

工場棟

煙突

排水処理棟

お知らせ看板

凡例	
	仮囲い
	ゲート
	交通誘導員

解体工事内容(2)

◆ 工事内容

○ダイオキシン類の汚染物質の除去(R6.10～)

■ダイオキシン類とは

・ごみ等を燃焼する過程で発生する有害物質

■除去の対象範囲

・焼却炉本体、排ガス処理設備等

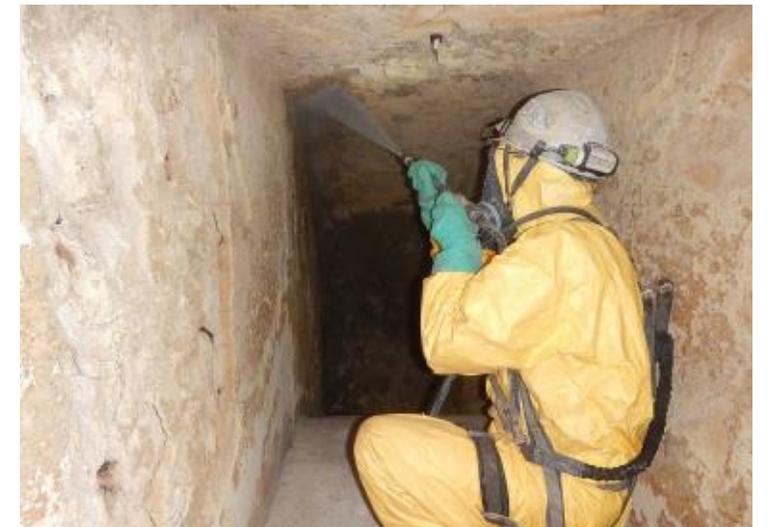
■除去方法

・「廃棄物焼却施設関連作業におけるダイオキシン類ばく露防止対策要綱」に基づき、ダイオキシン類を除去・洗浄

・作業場所の隔離による密閉化を行い、粉じんの飛散を防止

・解体工事の着手前、工事中、完了後に、周辺大気中の濃度を測定し、ダイオキシン類の飛散が無いことを確認

※測定位置:敷地境界付近の4方位(予定)



ダイオキシン類除去イメージ

解体工事内容(3)

◆ 工事内容

○アスベスト含有建材の除去(R6.10～)

■アスベストとは

- ・天然に産する繊維状けい酸塩鉱物
- ・繊維を吸引した場合、じん肺等の健康被害を起こす可能性あり

■除去の対象範囲

- ・外壁塗装、屋根のアスファルト防水、室内の天井材、壁材など

■除去方法

- ・「建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアル」に基づき、適切な飛散防止措置を取った上で除去
- ・解体工事の着手前、工事中、完了後に、周辺大気中の濃度を測定し、[アスベストの飛散がないことを確認](#)
※測定位置:敷地境界付近の4方位及び作業場所近傍(予定)



アスベスト含有建材除去イメージ

解体工事内容(4)

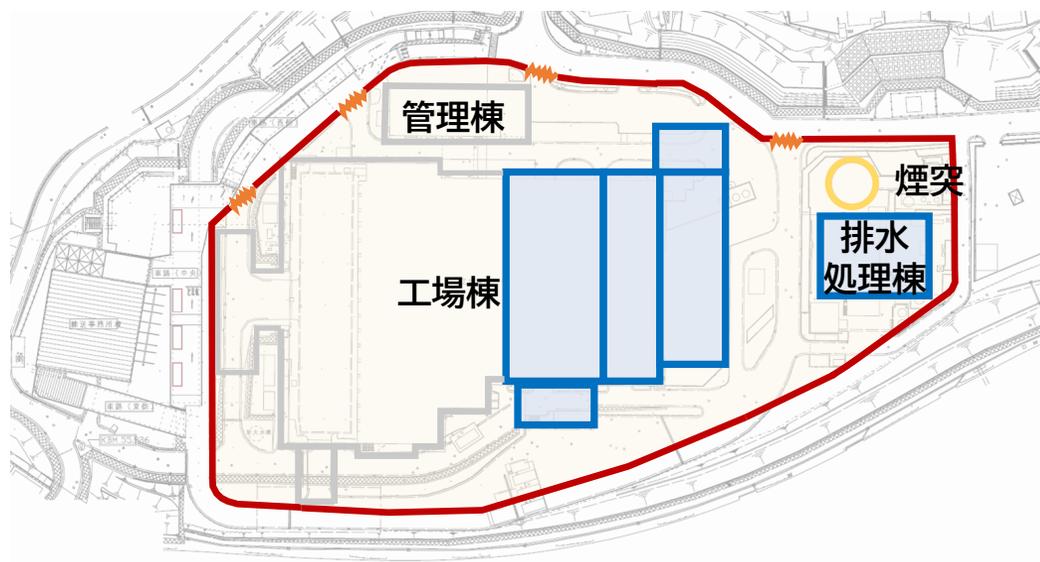
◆ 工事内容

○各種建物、プラント設備解体

- ・露出している設備の解体については、飛散防止対策として、仮設テントを設置
- ・建屋の解体は大型重機にて実施
- ・解体時は適宜散水等を行い、粉じんの飛散防止に努める



テント設置イメージ



凡例

-  仮設テント
-  枠組足場
-  仮囲い
-  ゲート



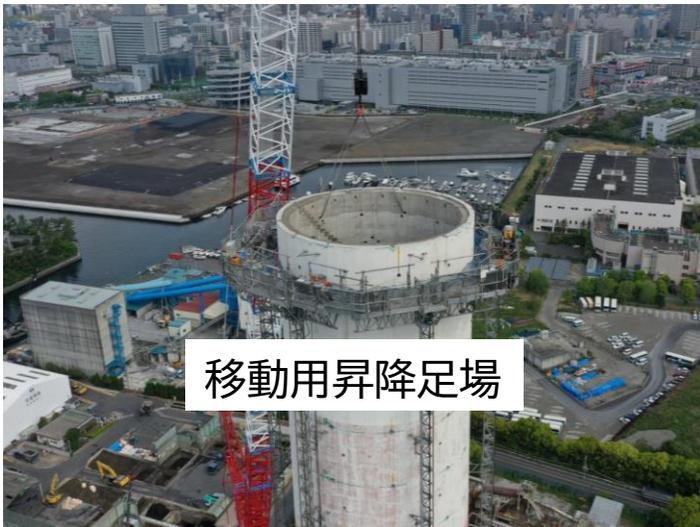
枠組養生足場、重機解体イメージ

解体工事内容(5)

◆ 工事内容

○煙突解体

- ・煙突頂部まで移動昇降用足場を設置し、内筒及び外筒を細かく切断
- ・大型クレーンにより、切断した内筒・外筒を吊り降ろし



移動昇降用足場イメージ



煙突解体イメージ



外筒解体イメージ

環境保全対策(1)

◆環境保全対策

(1) 工事車両安全対策

- ・工事車両の出入口には、交通誘導員を配置し、車両を適切に誘導
- ・構内通路の制限速度20km/hを遵守

(2) 騒音・振動対策

- ・低騒音・低振動型建設機材を使用
- ・解体時の防音パネルの設置
- ・敷地境界付近に騒音・振動計を設置し、測定値を表示
 - ※騒音・振動の自主管理値の設定
 - 騒音80dB・振動70dB(法定規制値－5dB)に設定



振動・騒音計のイメージ



解体工事防音パネル設置イメージ

環境保全対策(2)

◆振動・騒音計位置



振動・騒音計(R7.4~)
※HPでも公開



凡例(振動・騒音計)

★ 測定位置

● 表示位置

環境保全対策(3)

◆環境保全対策

(3) 粉じん対策

- ・解体工事時の適切な散水等により、粉じんの飛散防止
- ・工事車両退場の際、**タイヤ洗浄**

(4) 排出ガス対策

- ・排出ガス対策型建設機械を採用
- ・**アイドリングストップを徹底**

(5) 排水対策

- ・仮設処理設備を設置し、関係法令・条例に従い適切に処理

(6) 地盤対策

- ・掘削区域の周囲に山留め壁等を構築し、周辺環境への影響を防止
- ・山留め壁は適宜計測を行い、地盤の変動を監視



タイヤ洗浄のイメージ

環境保全対策(4)

◆環境保全対策

(7)環境調査

- ・アスベスト及びダイオキシン類の除去について、解体工事着手前、解体工事中、解体工事完了後に、**周辺大気中の濃度を測定**

(8)渋滞発生防止対策

- ・交通渋滞の原因となる周辺道路での工事車両の待機を禁止
- ・工事業者間で作業予定や配車情報等を共有し、**工事車両の周辺道路への滞留を回避**することで、周辺道路への渋滞を防止



アスベスト濃度測定イメージ



本日の説明内容

1 保土ヶ谷工場再整備 事業概要について

- ・ 事業概要
- ・ 整備スケジュール
- ・ 新しい保土ヶ谷工場について

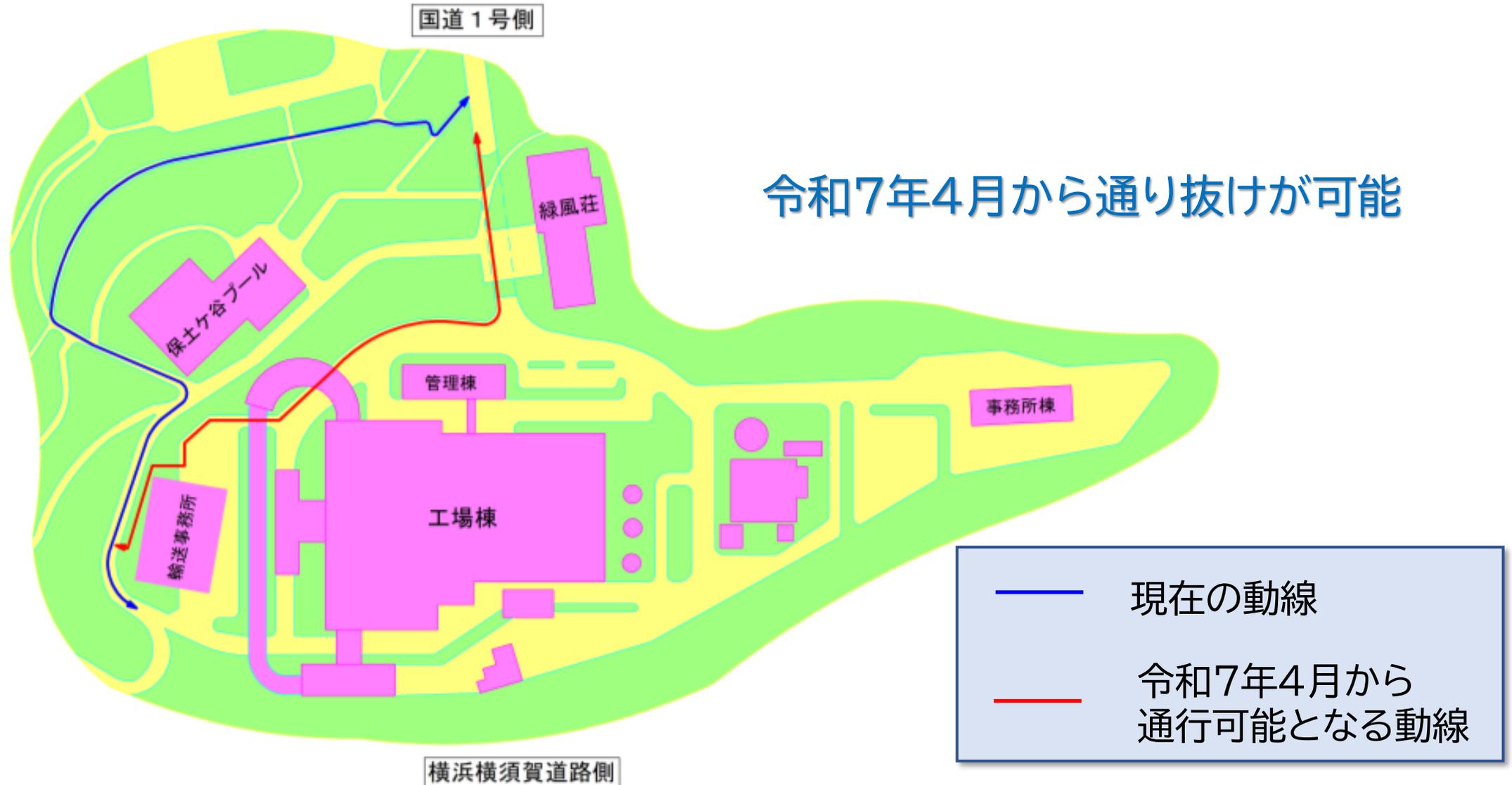
2 解体工事について

- ・ 解体工事概要
- ・ 工事工程・作業工程
- ・ 解体工事内容
- ・ 環境保全対策

3 お知らせ事項

お知らせ事項(1)

◆ 工場敷地内通路



お知らせ事項(2)

◆国道1号線からの搬入路補修工事

※補修工事中もトンネルは通行可

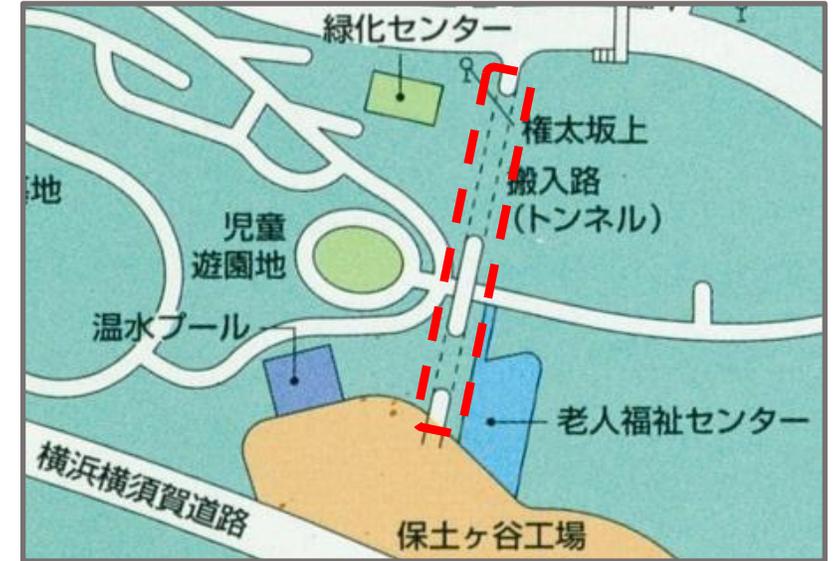
■ 歩道部等の再整備

- ・老朽化した横断防止柵の更新・移設
- ・トンネル側面のパネルを撤去

歩道の拡張

■ 照明工事

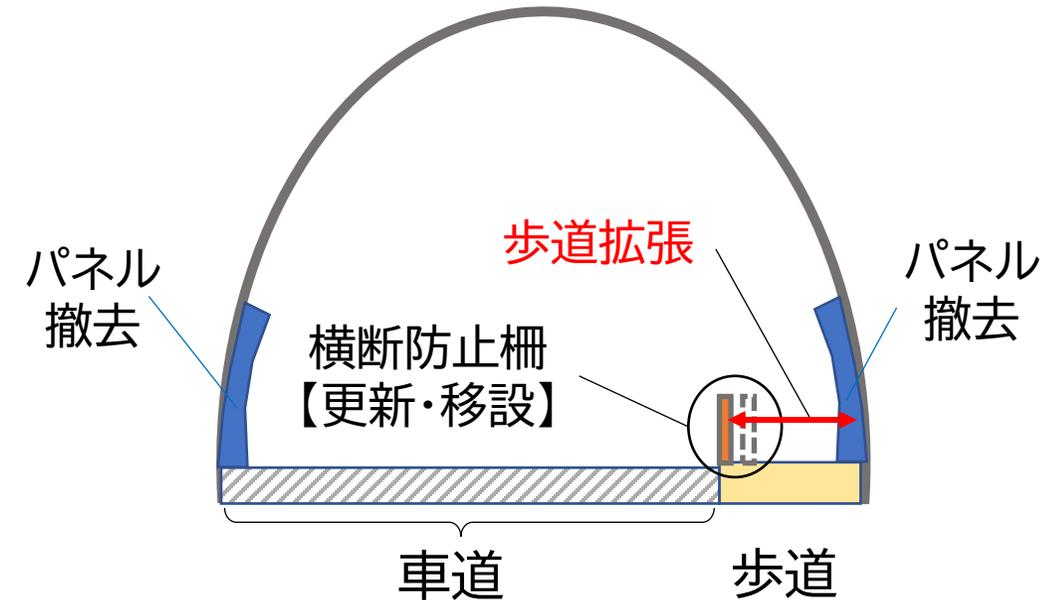
- ・トンネル照明・歩道照明をLEDに変更
- ・より明るくすることで、安心感のある歩道を実現



既設トンネル照明



変更後LED照明
(イメージ図)



お知らせ事項(3)

◆ ホームページ開設のお知らせ

・JV

<https://www.hodogaya-kojo.com>

NEW

・横浜市

保土ヶ谷工場再整備

検索



◆ お問い合わせ先

・三菱・大林・フジタ・馬淵・大洋・梓異業種建設共同企業体(JV)

TEL:045-330-0949

・横浜市資源循環局 適正処理計画部施設計画課 保土ヶ谷工場再整備担当

住所:保土ヶ谷区狩場町295-2

TEL:045-742-3711